



ひまわり通信

日本共産党
市川市議員 **ひろた徳子**



日本共産党控室
市川市八幡1-1-1
334-1111 (18219)

2022. 5. 1 N079

行徳地域に待望の『児童発達支援センター』がスタート

4月1日、妙典コミュニティゾーンに、社会福祉法人愛誠会「セレンディピティこどもセンター」が開園しました。三角屋根の大きな建物の1階は、児童発達支援センター『セレンディピティ』40名定員、2階は『セレンディピティ』90名定員、3階には1年中使用可能な温水プールがあります。

3月20日、開園に先立ち、内覧会とオープンセレモニーが行われ、私は近隣自治会役員として参加しました。市川市は、大洲地域に1カ所しかない児



童発達支援センターでは、相談したくても2カ月以上先の予約しか取れない状況でした。

私は議会でも何度も、「行徳地域に児童発達支援センターを造ってほしい」と要望してきた結果、待望の開園となりました。

ここでは、保育園に通いながら同じ建物内で療育を受けることができます。市内の保育園や幼稚園を訪問し、児童発達支援も事業の一つに位置付けています。お子さんの成長に不安がある方が、出来るだけ早く専門家に相談でき、適切な指導を受けられるとともに、どの子も健やかに成長することが私の願いです。

愛誠会は、平成16年、知的障害者入所施設を皮切りに、今回開園した施設は24か所目で、就労施設や特別養護老人ホーム、保育園など運営しています。地域に根ざしたセンターとなることを期待します。

この妙典コミュニティゾーンには、他に少年野球場、人工池、江戸川放水路に面したところには、バーベキュー場、インクルーシブ遊具などが置かれる公園が予定されています。

4月17日には、こども施設建設に関して、地域で子育てに関する団体や自治会の方々によるワークショップが行われ、子ども目線、あるいは親目線で様々な意見が出されました。私は自治会枠で参加しました。

**ロシアのウクライナ侵略に
断固抗議し、
即時停戦・撤退を求めましょう**

行徳の今昔を訪ねる



4月になってなかなか気温が上がらない雨の日の翌日、旧行徳の町を訪ねました。私の家から歩いて10分ほどのところにある「中台神輿ミュージアム」をはじめに見学しました。お神輿はもちろん、一つ一つの部品や職人が使う道具など展示してあり、全国で中台神輿が担がれています。

次に向かったのは、「行徳ふれあい伝承館」。有形文化財に登録されている旧浅子神輿店と旧道場跡に造られた駐車場付きの休憩所（左写真）です。ここでは食事が出来ます。ここでは食事が出来、市民参加のギャラリー、ジオラマなど展示されています。

行徳の神輿を牽引していた浅子神輿店は2007年に廃業したそうです。門前仲町の富岡八幡宮には、浅子周慶作の鳳凰の目や胸などにルビーやダイヤモンドがふんだんに使われた豪華な神輿が今も飾られています。



行徳と原木地域が、1920年江戸川放水路が出来るまで陸続きだったことや、行徳の塩田は江戸時代の大地震と津波で流されたことなど歴史に触れることが出来ました。



最後に、昨年度完成した常夜灯公園のテラス（右写真）で、お弁当を食べました。旧江戸川を眺めながら開放感のある空間です。ぜひ、皆さんも出かけてみてはいかがでしょうか。

田中新市長初登庁



4月22日、田中新市長が初登庁し、「この4年間、川市はマイナスイメージで捉えられる出来事があったが、安定して信頼される市政運営のために一步一步前へ進みたい」と挨拶。また、「前の市長が打ち出した学校給食の無償化はぜひ実現したい」と述べました。市民第一の市政となるよう、党としてチェックしていきます。

ひとりごと：新年度が始まって1か月、行徳高校定時制が船橋高校に統合され、生徒は通えているのか、ちゃんと卒業できるのかと心配になります。

国連憲章違反のロシアによるウクライナへの侵略は2か月にも及びます。国連総会議での「ロシアの無条件撤退を求め、加盟国は、国連加盟国の7割を超える141カ国の賛成で採択されたにもかかわらずやめさせることが出来ない。命の大切さをどんなに叫んでも届かない。

無料法律相談

次回6月14日(火)午後2時より
市役所6F共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。
334-1111 内線18219
までお電話ください。

この侵略や円安の影響で、食料品や日用品の値上げが止まりません。年金の引き下げ、雇用の不安定で多くの人が希望を持ってなくなっています。2か月後の参議院選挙では、命と暮らし最優先の日本共産党を大きくしたい。